

## 第1章 計画の目的と性格

本計画は、小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画(以下、「まちづくり推進計画」という。)に示された施策等の実現手段である主な事務事業を位置付けたものです。

まちづくり推進計画で定めた基本施策の展開方向に従い、事務事業を行政運営の中で効果的に実施するため、財源の裏づけのもとで必要な事業を明らかにする3カ年計画で、予算編成の指針とするものです。

## 第2章 対象事業

令和3年度から令和5年度までの3カ年に実施が見込まれる事業のうち、まちづくり推進計画に掲げた3つの都市ビジョンの実現に向けて重点的に取り組む新規事業、充実事業などを対象としています。

計画の策定にあたっては、経済情勢などを勘案し、健全な行財政運営が推進できるよう各般にわたり意を配しましたが、今後の社会情勢によっては修正を加えるなど、柔軟に対応していくこととします。

## 第3章 計画の基本方針

まちづくり推進計画に掲げた3つの都市ビジョンの実現に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりの推進と効果的で効率的な行政経営を基本方針とします。

なお、計画の策定にあたっては、次の点を基本として策定しました。

- ・ 所要一般財源の精査
- ・ SDGsの推進及びダイバーシティの形成
- ・ Society5.0を見据えた取組みの推進
- ・ 都市ブランディングの推進

## 第4章 計画の期間

本計画の期間は、令和3年度から令和5年度までの3カ年とします。

## 第5章 市政の動向

### 1 人口・世帯の見通し

住民基本台帳人口に基づき、出生・死亡・移動について仮定値を設定したうえで推計を行うコーホート要因法により、本計画期間中の人口並びに世帯数を次の表のとおり想定しました。

表1 人口・世帯の見通し

(各年1月1日)

	実績値	推計値		
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
人口	152,249人	152,046人	151,905人	151,317人
世帯数	68,664世帯	69,516世帯	70,565世帯	71,484世帯

### 2 計画期間中の財政の見通し

本計画を策定するにあたっては、過去の実績を踏まえ、国の動向や社会経済情勢を勘案して今後3カ年にわたる財政の見通しを推計し、主な事務事業の実施に要する財源を見込みました。

#### 歳入について

- ① 市税は、3カ年の総額をおよそ 896 億円と見込みました。これは、各税目について、新型コロナウイルス感染症や企業収益動向などに伴う影響を考慮し見込んだもので、昨年度策定した実施計画での見込み額 942 億円に比べ約 4.8%の減収となります。

- ② 地方譲与税及び各種交付金は、過去の実績などを勘案して見込みました。

#### **歳出について**

- ① 人件費は、定員管理及び給与の適正化を加味して各年度見込みました。また、退職手当については所要見込み額を計上しました。
- ② 扶助費は、近年の動向を勘案した所要見込み額を計上しました。
- ③ 公債費は、令和元年度末確定分に今後借入予定額に係る所要額を償還元金、利子に加算しました。
- ④ 物件費及びその他の経費は、施設の管理経費の増加などを考慮しつつも経費削減に努め、必要最小限の費用を計上しました。

#### **計画期間内の事業費**

- ① 前述の一般会計の財政見通しにより求めた計画期間中の歳入歳出見込みは、別表のとおりです。
- ② 3カ年の一般財源総額は約 1,231 億 5,100 万円であり、これから義務的経費等に要する約 895 億 8,700 万円を差し引いた約 335 億 6,400 万円が計画期間中に実施計画事業に充当できる一般財源となります。

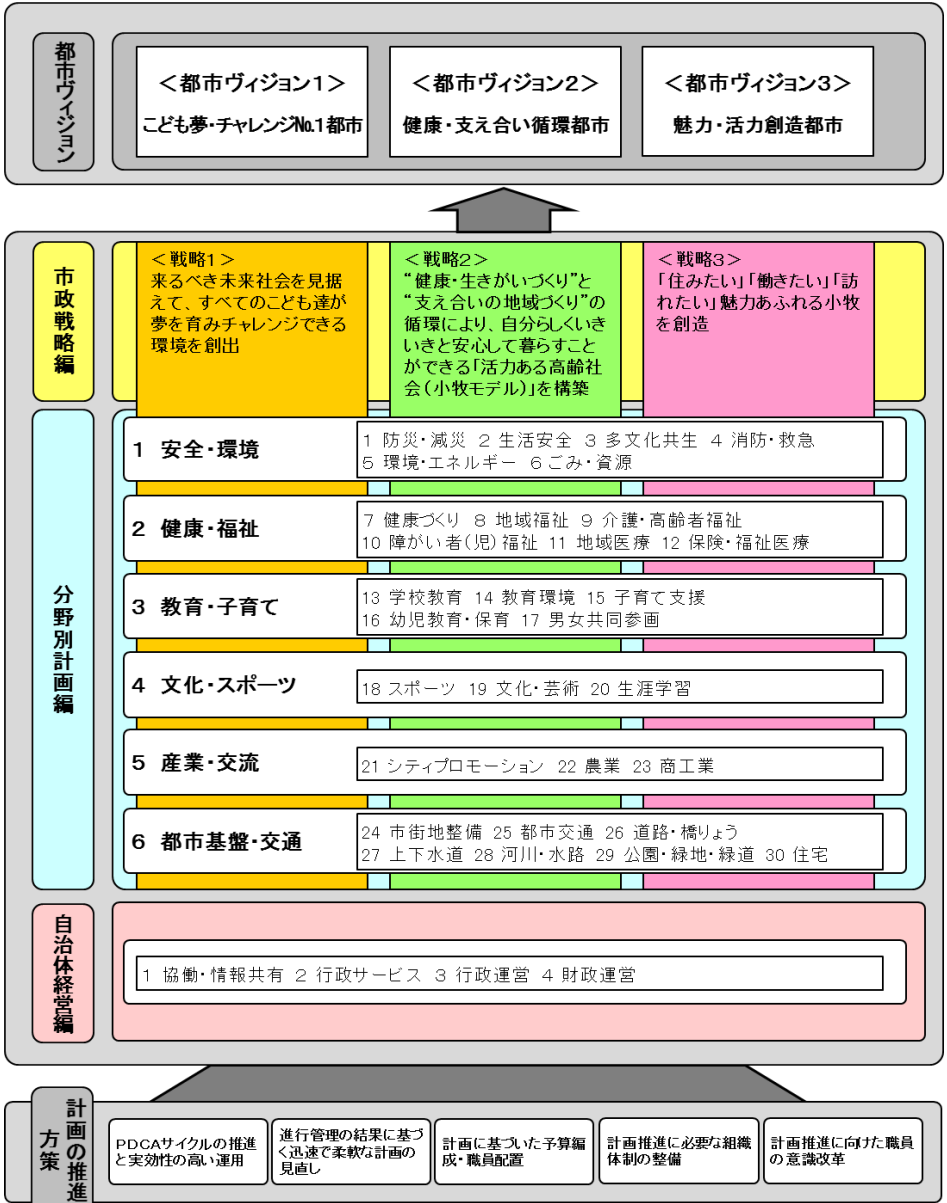
## 計画期間中の一般財源

単位:百万円

区 分	令和3～5年度 見 込 み 額																
一 般 財 源 総 額 (A)	123,151																
<table border="1"> <tr> <td>市</td> <td>税</td> <td>89,629</td> </tr> <tr> <td>地 方 譲 与</td> <td>税</td> <td>1,087</td> </tr> <tr> <td>地 方 消 費 税 交 付 金</td> <td></td> <td>10,869</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td></td> <td>21,566</td> </tr> </table>	市	税	89,629	地 方 譲 与	税	1,087	地 方 消 費 税 交 付 金		10,869	そ の 他		21,566					
市	税	89,629															
地 方 譲 与	税	1,087															
地 方 消 費 税 交 付 金		10,869															
そ の 他		21,566															
義 務 的 経 費 等 所 要 一 般 財 源 (B)	89,587																
<table border="1"> <tr> <td>人</td> <td>件</td> <td>費</td> <td>27,447</td> </tr> <tr> <td>扶</td> <td>助</td> <td>費</td> <td>13,338</td> </tr> <tr> <td>公</td> <td>債</td> <td>費</td> <td>4,092</td> </tr> <tr> <td>物 件 費 ・ そ の 他</td> <td></td> <td></td> <td>44,710</td> </tr> </table>	人	件	費	27,447	扶	助	費	13,338	公	債	費	4,092	物 件 費 ・ そ の 他			44,710	
人	件	費	27,447														
扶	助	費	13,338														
公	債	費	4,092														
物 件 費 ・ そ の 他			44,710														
充 当 可 能 一 般 財 源 (A) - (B)	33,564																

※ 充当可能一般財源の見込み額は、小数点以下を四捨五入しています。

# 第6章 施策の体系



## 第7章 都市ビジョン

小牧市民憲章に掲げる理想のまちを実現するため、次の3つの都市ビジョンを機軸として掲げ、「活力ある高齢社会(小牧モデル)」の創造と「若年世代の定住促進」を図ります。

### 都市ビジョン1 「こども夢・チャレンジNo.1 都市」

こどもの夢への挑戦をまち全体で応援していくことで、こどもを中心に世代を越えて市民がつながり、あたたかく支え合い、暮らしやすい魅力あふれるまちをつくっていくことをイメージした都市概念です。

夢やチャレンジの象徴であり、次代の地域を担うこどもたちのさまざまなチャレンジを地域全体で応援することで、すべての世代が暮らしやすい、あたたかい支え合いのまちづくりへとつなげる『こども夢・チャレンジNo.1 都市』を目指します。

### 都市ビジョン2 「健康・支え合い循環都市」

幸せな高齢社会を実現するために、市民の健康づくりを支援し、支え合いの地域づくりに力を注ぎ、「健康」と「支え合い」の地域内循環を目指す小牧市独自の取組みをイメージした都市概念です。

市は、スポーツを通じた健康増進を図り、さまざまな学びを通じて、より豊かな自分らしい人生を送ることができるようにするとともに、市民がさまざまな場面で主体的に活躍できる環境づくりを進めます。

そして、市民活動や地域自治の充実拡大を通じて「暮らしの安心」を支える地域での支え合い助け合い活動を促進することにより、高齢者をはじめ市民が安心して暮らし続けることのできる『健康・支え合い循環都市』を目指します。

都市ビジョン3

「魅力・活力創造都市」

若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思える魅力ある都市と、経済・雇用・財政の基盤が確立された活力ある都市の創造をイメージした都市概念です。

本格的な人口減少時代に突入し、このまま若い世代が減り続ければ、まちの活力が失われてしまいます。そこで、若い世代の方々が住みたい、住み続けたいと思える魅力あるまちづくりを進めることにより地域活性化を図っていきます。

そして、地域経済を支援し、バランスの良い産業集積を今後も持続的に高めることにより、経済・雇用・財政の基盤が確立された、将来にわたって輝き続ける『魅力・活力創造都市』を目指します。

## 第8章 実施計画事業一覧

事業は、まちづくり推進計画に位置付けられた分野別計画編と自治体経営編の基本施策別に記載しています。

### 《事業一覧の見方》

- 区分欄…まちづくり推進計画の重点事業に位置付けられる事業には「重点」、新たに実施する事業には「新規」、内容を見直す事業には「充実」がついています。
- 事業名【担当課】欄…事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの( )は、令和3年度当初予算上の中事業名を示しています。
- 令和3～5年度事業費欄…3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。
- 事業内容欄…事業の概要などを記載しています。
- 掲載ページ欄…第II部以降に掲載がある場合にページを示しています。

一般会計 事業費合計 44,564,015 千円  
(うち一般財源)33,564,151 千円



## 1. 分野別計画編

(1)安全・環境 802,680 千円

## 基本施策1 防災・減災

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
1	充実	すぐメール架電・ファックスシステム運用事業(一般事務事業) 【防災危機管理課】	2,277	登録した世帯へ自動で電話及びファックスを送信するシステムを継続するとともに、SNSと連携した情報発信を実施する。			132
				実施	⇒	⇒	

## 基本施策2 生活安全

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
2	新規	自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業(交通安全推進事業) 【市民安全課】	7,200	安全性の認証を受けた自転車乗車用ヘルメットの購入費の一部を補助する。			135
				実施	⇒	⇒	
3		通学路防犯カメラ設置事業(防犯対策事業) 【市民安全課】	19,404	通学路を中心に設置した防犯カメラの保守・管理を行う。			
				実施	⇒	⇒	
4		防犯灯LED化事業(防犯対策事業) 【市民安全課】	115,599	維持管理コストの縮減とCO <sub>2</sub> 排出削減を図るため、行政区で管理している防犯灯を市へ移管し一括管理するとともに、年間100灯ほど新規設置を行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策3 多文化共生

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
5		多文化共生推進事業 【多文化共生推進室】	38,880	ベトナム語版を含む6か国語の生活情報誌を作成・配布する。また、小牧市国際交流協会が実施する日本語教室のクラスを増設する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策4 消防・救急

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
6	新規	救急自動車増台事業 (消防車両購入事業) 【消防総務課】	169,901	救急出動件数の増加に対応するため、救急自動車を1台増台する。			
				準備	⇒	増台	
7		救急隊用多言語音声翻訳アプリ導入事業(消防用設備・車両管理事業) 【消防総務課】	732	日本語を話すことができない外国人傷病者等と円滑にコミュニケーションを図り、救急隊の活動を迅速に行うため、救急車にタブレット型端末を配備し、救急隊用多言語音声翻訳アプリを導入する。			
				実施	⇒	⇒	

## 基本施策5 環境・エネルギー

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
8		新エネルギー導入 助成事業 【環境対策課】	64,020	地球温暖化防止を図るため、蓄電池などの設備に対する補助を実施する。			140
				実施	⇒	⇒	
9		合併処理浄化槽普及 促進事業 【環境対策課】	21,366	合併処理浄化槽への転換が促進される制度に見直し、公共用水域の水質改善に寄与する。			
				実施	⇒	⇒	
10		野良猫の去勢避妊 手術費補助事業 (一般事務事業) 【環境対策課】	2,820	野良猫の去勢避妊手術の補助を行う。			
				実施	⇒	⇒	

## 基本施策6 ごみ・資源

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
11		ごみ分別簡素化・資源 化促進事業 (再資源化事業、収集 処理委託事業等) 【ごみ政策課】	329,571	市民がごみを出しやすい環境を整えながら、適正かつ安全に収集・処理を行う。また、燃やすごみに多量に混入する剪定枝類、古紙・古布類及び雑がみの再資源化を促進し、ごみの減量化を図る。			142
				実施	⇒	⇒	
12		し尿収集助成事業 【ごみ政策課】	30,910	し尿の適正処理の確保を図るため、許可業者に対して汲み取り補助及び老朽化したし尿収集車の購入費補助(令和3年度のみ)を行う。			
				実施	⇒	⇒	

(2)健康・福祉 21,049,443 千円

基本施策7 健康づくり

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
13	重点	健康いきいきポイント 推進事業 【健康生きがい推進課】	22,590	健康づくりの取組みに対しポイントを付与し、獲得ポイントを市内限定商品券等と交換する。またウォーキングアプリ alkoを用いた取組みを実施する。	112		
				実施	⇒	⇒	
14	重点・新規	(仮称)健康・支え合い循環都市宣言推進事業 【健康生きがい推進課】	410	健康づくりに自ら取り組み、互いに支え合う地域づくりを目指し、都市宣言を行う。	100		
				実施			
15	新規	がん検診二重読影事務委託事業(成人保健健康診査事業) 【保健センター】	16,557	現在小牧市医師会に委託しているがん検診二重読影事業のうち、画像の受付等の読影事務を市が実施する。			
				実施	⇒	⇒	
16	重点・充実	個別歯科健診事業(青年期保健事業、壮年期等保健事業) 【保健センター】	36,951	現行の35歳から75歳までの5歳刻みの歯科健診の対象を20歳から80歳まで拡大して実施する。	101		
				実施	⇒	⇒	
17	重点・新規	フレイル予防推進事業 【健康生きがい推進課】 【保健センター】	3,321 (注) (20,136)	生活習慣病予防、介護や認知症予防などのフレイル予防を一体的に推進する。	102		
				実施	⇒	⇒	

(注)20,136 千円は、小牧市介護保険事業特別会計内で実施する事業費です。

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
18	新規	視力屈折検査機器 導入事業(母子保健 健康診査事業) 【保健センター】	1,320	3歳児健康診査の視力検査 に「視力屈折検査機器(スポ ットビジョンスクリーナー)」を導入する。			145
				導入	⇒	⇒	
19		風しん対策事業 (予防接種事業) 【保健センター】	30,943	風しん抗体保有率の低い世 代の男性に対し、令和3年度 まで抗体検査と定期予防接 種を実施する。			146
				実施			

基本施策8 地域福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
20		ボランティア活動等 助成事業《拡充分》 【福祉総務課】	1,920	ボランティア団体が加入するボ ランティア保険料の一部を市 補助金で助成することで、ボ ランティア活動を行いやすくし、ボ ランティア参加者の増加を図 る。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策9 介護・高齢者福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R3～5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
21	重点	高齢者がいきいきと輝くまちづくり事業 【健康生きがい推進課】	12,000	高齢者のニーズに応じてきめ細やかな情報をワンストップで情報提供できる体制を構築し、就労や地域活動を通じた健康づくり、生きがいづくりの支援を行う。			106
				実施	⇒		
22		認知症高齢者等個人賠償責任保険事業(認知症見守りネットワーク推進事業) 【地域包括ケア推進課】	2,529	認知症やその疑いのある方の個人賠償責任保険の保険料を市で負担する。			
				実施	⇒	⇒	
23		(仮称)第3老人福祉センター施設建設事業 【地域包括ケア推進課】	2,222,145	久保一色地内に(仮称)第3老人福祉センターを建設する。			150
				工事	⇒	供用開始	
24		小牧市介護保険事業特別会計繰出金 【介護保険課】	4,280,740	小牧市介護保険事業特別会計への繰出金。			72
				実施	⇒	⇒	
25		地域密着型サービス施設整備補助事業 【介護保険課】	—(注)	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、施設整備費の一部を補助する。			
				実施	⇒	⇒	

(注)事業費については積算中のため、「—」の表示をしています。

## 基本施策10 障がい者(児)福祉

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
26	充 実	日常生活用具給付 事業 【障がい福祉課】	4,275	難病や障がいにより人工呼吸器等の在宅医療機器を使用している方が、停電などの非常時でも機器を使用できるように、日常生活用具の品目にバッテリー等を追加し、その購入費用の一部を助成する。			153
				実施	⇒	⇒	

## 基本施策11 地域医療

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
27	新 規	休日急病診療所医療事務委託事業 (休日急病診療所運営事業) 【保健センター】	25,443	現在小牧市医師会に委託している休日急病診療所運営事業のうち、医師の派遣を除く事務を市が実施する。			
				実施	⇒	⇒	
28		小牧市病院事業会計繰出金 【病院総務課】	5,676,000	小牧市病院事業会計への繰出金。			74
				実施	⇒	⇒	

基本施策12 保険・福祉医療

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
29		小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金 【保険医療課】	3,687,538	小牧市国民健康保険事業特別会計への繰出金。			70
				実施	⇒	⇒	
30		小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金 【保険医療課】	4,988,761	小牧市後期高齢者医療特別会計への繰出金。			73
				実施	⇒	⇒	
31		子ども医療費入院費助成事業【18歳年度末拡大分】(子ども医療扶助事業) 【保険医療課】	36,000	16歳から18歳年度末までの入院医療費の助成を現金給付(償還払い)で実施する。			
				実施	⇒	⇒	



(3)教育・子育て 9,191,381 千円

基本施策13 学校教育

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
32	充 実	夢の教室開催事業 《拡充分》(特色ある 学校づくり推進事 業) 【学校教育課】	6,166	毎年小学5年生を対象に開 催しているが、令和2年度は 新型コロナウイルス感染症の 影響で中止となったことから、 令和3年度に限り小学6年生 も対象に加えて開催する。			
				実施			
33		英語活動教育推進 事業《拡充分》 【学校教育課】	13,410	外国人英語指導助手(ALT) を配置し、小学生の英語活動 を充実させる。			
				実施	⇒	⇒	
34		学級集団アセスメント 調査委託事業(いじ め・不登校対策事業) 【学校教育課】	16,077	不登校対策・いじめの早期発 見やより良い学級づくりに資す るため、学級集団アセスメント 調査を実施する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策14 教育環境

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
35		小牧南小学校改 築事業 【教育総務課】	3,592,300	老朽化・狭あい化した小牧南 小学校の改築を行う。			161
				校舎竣工	外構工事		

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
36		小学校特別教室空調機設置事業(小学校施設管繕事業) 【教育総務課】	302,625	小学校の特別教室に空調機を設置する。			
				工事	⇒		
37		小・中学校トイレ洋式化事業(小・中学校施設管繕事業) 【教育総務課】	354,734	小・中学校のトイレの洋式化を行う。			
				工事	⇒	⇒	
38	重点	ICT教育推進事業 【学校教育ICT推進室】	107,290	タブレット型PCなどのICT機器を活用することにより、「分かりやすい授業」を実践し、情報を収集する力などを身につけた「時代を切り拓くこども」の育成を目指す。			96
				実施	⇒	⇒	
39	重点	ICT機器導入事業(教育ネットワーク管理事業、小・中学校情報システム管理事業) 【学校教育ICT推進室】	1,070,600	全学級の授業や学校生活の様々な場面において、教員及び児童生徒がICT機器を活用できる環境を整備する。			96
				実施	⇒	⇒	

## 基本施策15 子育て支援

番号	区分	事業名 【担当課】	R3～5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
40	重点・新規	児童クラブネットワーク構築事業(児童クラブ運営事業) 【こども政策課】	4,735	各児童クラブとこども政策課をネットワークで接続し、事務連絡等の送受信を電子的に行う。			92
				実施	⇒	⇒	
41	重点・新規	小牧南児童クラブ改築事業(児童クラブ施設整備事業) 【こども政策課】	95,000	小牧南小学校の全面改築に合わせて、小牧南児童クラブの全面改築を行う。			92
				工事			
42	重点・充実	児童クラブ開設時間延長等事業(児童クラブ運営事業) 【こども政策課】	90,966	職員の処遇改善を実施することで職員の安定確保を図るとともに、平日の開設時間を午後7時まで30分延長する。			93
				実施	⇒	⇒	
43	重点・充実	放課後子ども総合プラン導入検討事業 【こども政策課】	4,067	国が示している放課後子ども総合プラン(児童クラブと放課後こども教室の一体型整備)の導入について検討し、モデル事業を実施する。			94
				実施			
44	重点	ひとり親家庭等支援事業 【こども政策課】 【子育て世代包括支援センター】	36,900	ひとり親家庭の経済支援として大学等の入学に必要な費用及び高等学校卒業程度認定試験にかかる費用等の一部を助成する。			87
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
45	重点	学習支援事業「駒来塾」(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	12,624	学力の定着が進んでいない中学生を対象に、ボランティアなどによる学習支援活動を実施する。			87
				実施	⇒	⇒	
46	重点・充実	夢にチャレンジ助成金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	4,296	対象を25歳以下の高校生、大学生、社会人等及び市内在学の学生に拡充し、夢に向かってチャレンジしたい内容に対して、優秀者に助成金を支給する。また、市内在住の中学生が自身の夢を発表する場を設け、将来助成金を利用してもらう契機とする。			87
				実施	⇒	⇒	
47	重点	大学生等海外留学奨学金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	11,229	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する大学生等に対して奨学金を支給する。			87
				実施	⇒	⇒	
48	重点・充実	子ども会活動支援事業【多世代交流プラザ】	14,838	小牧市子ども会連絡協議会の解散により、今後は市が直接、子ども会活動への支援を行う。			95
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
49	重点 ・ 充実	子育て世代包括支援 センター運営事業 【子育て世代包括支援センター】	522,882	妊娠期から子育て期にわたり 切れ目のない子育て支援の 拠点として、こども・子育てに 関する相談の対応や、子育て中 の保護者のリフレッシュのため、 一時的に乳幼児を預かる などとして、子育て世帯を支援 するとともに、多胎妊婦を対象 に妊婦健康診査5回分を追 加交付する。			90
				実施	⇒	⇒	
50		青年の家施設整備事業 【こども政策課】	24,950	老朽化による損傷・腐朽が著 しく進んでいる創垂館につい て、価値ある歴史的建造物と して、また文化的活動を中心 に行う施設として利活用の再 開にむけて保存修理を行う。			164
				工事			

基本施策16 幼児教育・保育

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
51	重点	私立保育園委託等事業 (教育・保育事業) 【幼児教育・保育課】	2,891,892	多様化かつ低年齢化している 保育ニーズに対応していくた め、私立保育園が適切に運 営できるよう必要な支援を行 う。			
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
52	新規	キッズサポーター事業(一般事務事業) 【幼児教育・保育課】	13,800	保育士の負担の軽減を図るため、保育園で保育士の補助をする職員として、保育学科等に在籍し保育士を目指している学生を雇用する。			166
				実施	⇒	⇒	

(4)文化・スポーツ 20,710 千円

基本施策18 スポーツ

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
53		パラリンピック採火式 関連事業(一般事務事業) 【文化・スポーツ課】	710	パラリンピック聖火の種火となる採火式を開催する。			171
				実施			

基本施策19 文化・芸術

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
54		中部フィルハーモニー 交響楽団補助事業 (一般事務事業) 【文化・スポーツ課】	20,000	中部フィルの自主公演(定期演奏会、特別演奏会)に対して、予算の範囲内で補助金を支出する。			
				実施	⇒		

基本施策20 生涯学習

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
55	重点・新規	新施設予約システム構築事業(施設予約システム管理事業) 【文化・スポーツ課】	—(注)	市民の利便性向上を目指して、新たな予約システムを構築する。			
				構築	稼働		

(注)事業費については積算中のため、「—」の表示をしています。

(5)産業・交流 1,030,923 千円

基本施策21 シティプロモーション

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
56	重点・ 充実	地域ブランド戦略推 進事業 【シティプロモーション課】	13,612	地域ブランド戦略《2nd ステップ》 に基づきアクションプランを策定 するとともに、様々な媒体を用い て市内外に広くPRを行う。また、 新たなブランドムービーの制作を 行う。			38
				実施	⇒	⇒	
57	重点・ 新規	にぎわい広場運営 事業(中心市街地 活性化事業) 【シティプロモーション課】	9,937	小牧駅前の歩専1号線ににぎ わい広場を設置し、イベントの 開催など積極的な活用を図 る。			116
				実施	⇒	⇒	

基本施策22 農業

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
58		(仮称)農業公園整 備事業 【農政課】	—(注)	食の大切さを理解する場とす るとともに、農業振興の発信の 場とするため、(仮称)農業公 園の整備を行う。			
					実施設計	工事	
59		小木排水機場改築 事業(農業施設改 築事業) 【農政課】	60,060	排水設備の老朽化と施設の 耐震性能が不足していること から、排水機場の更新を行 う。			
				実施	⇒	⇒	

(注)事業費については積算中のため、「—」の表示をしています。



## 基本施策23 商工業

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
60	新規	新型コロナウイルス対策非対面型販路開拓支援補助事業(新型コロナウイルス感染症対策事業) 【商工振興課】	50,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が、非対面型ビジネスモデルへ転換するための費用の一部を助成する。			80
				実施			
61	重点	企業立地推進事業 【企業立地推進課】	383,900	企業誘致、市内企業の流出防止及び採業支援にかかる費用を一部助成する。			122
				実施			
62	重点	こまき新産業振興センター運営事業 【商工振興課】	105,414	専門家による支援や各種セミナーの開催等を行い、市内企業の新事業展開、成長産業分野への参入、生産性向上等を強かにサポートする。			124
				実施	⇒		
63	重点	こまきプレミアム商品券発行助成事業 【商工振興課】	408,000	こまきプレミアム商品券のプレミアム20%分と商品券発行にかかる事務経費の一部に対し助成を行う。			125
				実施	⇒	⇒	

(6)都市基盤・交通 11,977,308 千円

基本施策24 市街地整備

番号	区分	事業名 【担当課】	R3～5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
64	重点	中心市街地ランドデザイン策定事業 【都市計画課】	6,794	目指すべきまちの将来像や取組みの方向性を示す中心市街地ランドデザインを策定する。			117
				策定			
65	重点	東部振興構想等策定事業 【東部まちづくり推進室】	9,816	人口減少、少子高齢化の進行が顕著な東部地域において、持続的に発展し続けるまちとするため、東部振興構想を策定する。			121
				策定			
66	重点	小牧駅周辺整備事業 【都市整備課】	125,799	東西の小牧駅前広場や駅前公園などの再整備を行う。			118
				工事	実施設計	工事	
67		田県神社前駅駅前整備事業 【都市整備課】	109,667	田県神社前駅ロータリー北側への(仮称)第3老人福祉センター建設と連携を図り、道路などの整備を行う。			184
				工事	⇒		
68		桃花台センター地域拠点整備事業 【都市整備課】	80,800	交通結節点機能の強化のため、中央道桃花台バス停前ロータリー等の整備、桃花台センター地区において点在するバス停の集約化等を行う。			185
				工事			

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
69		土地区画整理事業 関連整備事業 【区画整理課】	822,300	区画整理事業を推進するため、組合補助や関連する事業区域内外の工事等を行う。また、新たな区画整理の実施に向け用地取得を行う。			186
				実施	⇒	⇒	
70		土地区画整理事業 特別会計繰出金 【区画整理課】	2,663,155	文津・岩崎山前・小牧南・本庄の各特別会計への繰出金。			71
				実施	⇒	⇒	

基本施策25 都市交通

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
71		こまき巡回バス「こまくる」運行事業 【都市整備課】	1,073,266	令和2年度に再編した新たなルート・ダイヤでの運行を実施する。			188
				実施	⇒	⇒	

基本施策26 道路・橋りょう

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
72		道路新設改良事業 【道路課】	846,050	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設など幹線道路や生活道路の整備を進める。			190
				実施	⇒	⇒	
73		街路新設改良事業 【道路課】	39,000	都市計画道路、主要幹線道路の整備を進める。			190
				実施	⇒	⇒	
74		交通安全施設整備事業 【道路課】	354,700	歩道などの交通安全施設の整備を進める。			
				実施	⇒	⇒	
75		橋りょう新設改良事業 【道路課】	204,000	橋りょうの新設改良を行う。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策27 上下水道

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
76		小牧市水道事業会計繰出金 【上下水道経営課・ 上下水道業務課・ 上下水道施設課】	390,000	小牧市水道事業会計への繰出金。			75
				実施	⇒	⇒	

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
77		小牧市下水道事業 会計繰出金《公共 下水道》 【上下水道経営課・ 上下水道業務課・ 上下水道施設課】 【河川課】	3,642,215	小牧市下水道事業会計《公 共下水道》への繰出金。			76
				実施	⇒	⇒	
78		小牧市下水道事業 会計繰出金《農業 集落排水》 【上下水道経営課・ 上下水道業務課・ 上下水道施設課】	465,746	小牧市下水道事業会計《農 業集落排水》への繰出金。			76
				実施	⇒	⇒	

基本施策28 河川・水路

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
79		河川水路整備事業 【河川課】	231,900	新川などの河川水路の整備 を進める。			193
				実施	⇒	⇒	
80		雨水対策事業 【河川課】	396,200	新川流域水害対策計画に基 づき、雨水貯留施設を整備す る。			193
				実施	⇒	⇒	

基本施策29 公園・緑地・緑道

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
81		公園緑地施設整備 事業 【みどり公園課】	503,370	区画整理事業区域内の公園 や本田会館北公園、北西部 地区公園などの整備を進め る。			196
				実施	⇒	⇒	

基本施策30 住宅

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
82		空家等対策推進事 業 【都市計画課】	12,530	空家等に関する施策を総合 的かつ計画的に推進するた め、空家等対策計画の改定 を行うほか、安全な住環境の 確保のため、空き家等除却工 事費の一部を補助する。			
				実施	⇒	⇒	

## II. 自治体経営編 491,570 千円

## 基本施策1 協働・情報共有

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
83	新規	小牧原樋下地区町名設定事業(町名設定事業) 【自治会支援室】	—(注1)	区画整理事業の完了に伴い、小牧原樋下地区の町名町界の設定、地番整理を実施する。			
					実施	⇒	
84		集会施設 AED 設置費補助事業(集会施設管理事業) 【自治会支援室】	6,000	自治会等が行う集会施設への AED 設置に係る費用の一部を補助する。			
				実施	⇒	⇒	
85	重点	支え合いいきいきポイント推進事業 【支え合い協働推進課】 【介護保険課】	2,114 (注2) (11,971)	地域での支え合い助け合い活動に協力した場合にポイントを付与し、そのポイントを市内限定商品券に還元する。			110
				実施	⇒	⇒	
86	重点	地域協議会設立推進・活動支援事業 【支え合い協働推進課】	108,273	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会の設立推進を図る。また、設立後の財政支援及び人的支援を行う。			108
				実施	⇒	⇒	

(注1)事業費については積算中のため、「—」の表示をしています。

(注2)11,971 千円は、小牧市介護保険事業特別会計内で実施する事業費です。

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
87	重点 ・ 新規	地域に還元チャレン ジ助成金支給事業 (市民活動推進事業) 【支え合い協働推進課】	1,500	生涯学習団体や趣味的な活動を行っているサークルなどをメインターゲットにした助成金交付制度を創設し、団体がこれまで培ってきた学びの成果を地域に還元する仕組みを創る。			107
				実施	⇒	⇒	

基本施策2 行政サービス

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
88		LINE を活用した市民 レポートシステム構築 事業(広報広聴事業) 【広報広聴課】	0 (事業費なし)	LINE を活用して市民から情報提供していただくシステムについて、取扱業務の充実を図る。			
				実施	⇒	⇒	
89		自動応答システム 導入事業(広報広聴事業) 【広報広聴課】	1,545	人工知能(AI)を活用した自動応答システムで、24 時間 365 日、市民からの問い合わせに対応する。			
				実施	⇒	⇒	
90		窓口業務拡充事業 (一般事務事業) 【市民窓口課】	142,431	3支所で国民健康保険、児童手当等の受付・交付業務を拡充して実施するほか、市役所本庁舎1階に死亡に伴う各種手続きを行うことができるワンストップ窓口「おくやみコーナー」を設置し、引き続き市民の利便性向上を図る。			205
				実施	⇒	⇒	



番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
91		障がい福祉事務支援委託事業(一般事務事業) 【障がい福祉課】	6,300	障がい福祉に係る事務の補助的業務を民間業者に委託する。			
				実施	⇒	⇒	
92		窓口業務委託事業(一般事務事業) 【保険医療課】	29,661	福祉医療及び後期高齢者医療等の受付事務を民間業者に委託する。			
				実施	⇒	⇒	
93	充実	マイナンバーカード交付促進事業(一般事務事業) 【市民窓口課】	171,232	マイナンバーカードの円滑な申請・交付を実施するため、市民窓口課にマイナンバーカード会計年度任用職員を増員する。また出張申請受付を拡大する。			206
				実施	⇒	⇒	
94	新規	窓口呼出しシステム更新事業 【行政改革課】	0 (事業費なし)	本庁舎1階の窓口呼出しシステムを更新し、機能向上を行う。			
				実施			

## 基本施策3 行政運営

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
95	新規	ウェブ会議環境整備事業(システム管理事業) 【行政改革課】	3,628	ウェブ会議の活用を促進するため、会議室の環境整備や有料のウェブ会議用ライセンスを購入する。			81
				実施	⇒	⇒	

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
96	新規	課題提案型実証事業(システム管理事業) 【行政改革課】	6,010	事業者等のIT技術等を活用し、地域課題や行政課題を解決できるか検証を行う。			208
				課題選定	実証実施		
97	新規	コミュニケーションツール導入事業(システム管理事業) 【行政改革課】	2,007	職員間の情報共有を円滑に行うため、チャットツールのアカウントを購入する。			209
				実施	⇒	⇒	
98		市政戦略本部運営事業 【秘書政策課】	10,869	市政運営における主要課題に関し戦略会議を開催する。			
				実施	⇒	⇒	

基本施策4 財政運営

番号	区分	事業名 【担当課】	R3~5 事業費 (千円)	事業内容			掲載 ページ
				R3	R4	R5	
99	充実	スマートフォン決済アプリ導入事業(納税推進事業) 【収税課】	0 (事業費なし)	現在運用しているスマートフォン決済アプリ PayB に加え、令和3年度から PayPay、LINEPayでの決済を導入する。			211
				実施	⇒	⇒	



充実

## 地域ブランド戦略推進事業



地域活性化営業部 シティプロモーション課

1 予算額 6,569千円

2 目的及び効果 ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させ、市民の継続居住意向と愛着・誇りを高めていきます。

3 事業概要 ブランドムービーをリニューアルするほか、これまでに制作したブランドポスターやブランドブック等の広告媒体を使用し、様々な広告ツールを活用した効果的な情報発信を行い、地域ブランド戦略を推進していきます。



各種媒体を用いたPR

## 第10章 SDGs 実施計画

SDGsとは、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された平成28(2016)年から令和12(2030)年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っており、日本としても積極的に取り組んでいるところです。

一方本市では、最上位計画である「小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画」や、人口減少克服や地方創生につながる施策を取りまとめた「小牧市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目的・目標が、SDGsと同じ方向性であることから、それぞれの計画の推進を通じて、“誰一人取り残さない”持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指しています。

そのため、SDGsの17のゴールの視点から実施計画事業を整理して、小牧市版「SDGs実施計画」として取りまとめました。

※複数のゴールに関係する事業は、重複して記載しています。





1. 貧困をなくそう

番号	事業名	担当課
24	小牧市介護保険事業特別会計繰出金	介護保険課
25	地域密着型サービス施設整備補助事業	介護保険課
29	小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金	保険医療課
30	小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金	保険医療課
31	子ども医療費入院費助成事業【18歳年度末拡大分】	保険医療課
44	ひとり親家庭等支援事業	こども政策課 子育て世代包括支援センター
45	学習支援事業「駒来塾」	こども政策課
49	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター



2. 飢餓をゼロに

番号	事業名	担当課
58	(仮称)農業公園整備事業	農政課
59	小木排水機場改築事業	農政課



## 3. すべての人に健康と福祉を

番号	事業名	担当課
2	自転車乗車用ヘルメット購入費補助事業	市民安全課
6	救急自動車増台事業	消防総務課
7	救急隊用多言語音声翻訳アプリ導入事業	消防総務課
13	健康いきいきポイント推進事業	健康生きがい推進課
14	(仮称)健康・支え合い循環都市宣言推進事業	健康生きがい推進課
15	がん検診二重読影事務委託事業	保健センター
16	個別歯科健診事業	保健センター
17	フレイル予防推進事業	健康生きがい推進課 保健センター
18	視力屈折検査機器導入事業	保健センター
19	風しん対策事業	保健センター
20	ボランティア活動等助成事業《拡充分》	福祉総務課
21	高齢者がいきいきと輝くまちづくり事業	健康生きがい推進課
22	認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	地域包括ケア推進課
23	(仮称)第3老人福祉センター施設建設事業	地域包括ケア推進課
24	小牧市介護保険事業特別会計繰出金	介護保険課
25	地域密着型サービス施設整備補助事業	介護保険課
26	日常生活用具給付事業	障がい福祉課
27	休日急病診療所医療事務委託事業	保健センター
28	小牧市病院事業会計繰出金	病院総務課
29	小牧市国民健康保険事業特別会計繰出金	保険医療課
30	小牧市後期高齢者医療特別会計繰出金	保険医療課
31	子ども医療費入院費助成事業【18歳年度末拡大部分】	保険医療課
49	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター

番号	事業名	担当課
60	新型コロナウイルス対策非対面型販路開拓支援補助事業	商工振興課
71	こまき巡回バス「こまぐる」運行事業	都市整備課
84	集会施設AED設置費補助事業	自治会支援室
85	支え合いいきいきポイント推進事業	支え合い協働推進課 介護保険課



#### 4. 質の高い教育をみんなに

番号	事業名	担当課
5	多文化共生推進事業	多文化共生推進室
32	夢の教室開催事業《拡充分》	学校教育課
33	英語活動教育推進事業《拡充分》	学校教育課
34	学級集団アセスメント調査委託事業	学校教育課
35	小牧南小学校改築事業	教育総務課
36	小学校特別教室空調機設置事業	教育総務課
37	小・中学校トイレ洋式化事業	教育総務課
38	ICT教育推進事業	学校教育ICT推進室
39	ICT機器導入事業	学校教育ICT推進室
40	児童クラブネットワーク構築事業	こども政策課
41	小牧南児童クラブ改築事業	こども政策課
42	児童クラブ開設時間延長等事業	こども政策課
43	放課後子ども総合プラン導入検討事業	こども政策課
44	ひとり親家庭等支援事業	こども政策課 子育て世代包括支援センター



番号	事業名	担当課
45	学習支援事業「駒来塾」	こども政策課
46	夢にチャレンジ助成金支給事業	こども政策課
47	大学生等海外留学奨学金支給事業	こども政策課
48	子ども会活動支援事業	多世代交流プラザ
49	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
50	青年の家施設整備事業	こども政策課
51	私立保育園委託等事業	幼児教育・保育課
52	キッズサポーター事業	幼児教育・保育課
54	中部フィルハーモニー交響楽団補助事業	文化・スポーツ課
55	新施設予約システム構築事業	文化・スポーツ課



## 5. ジェンダー平等を実現しよう

番号	事業名	担当課
40	児童クラブネットワーク構築事業	こども政策課
41	小牧南児童クラブ改築事業	こども政策課
42	児童クラブ開設時間延長等事業	こども政策課
43	放課後子ども総合プラン導入検討事業	こども政策課
49	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
51	私立保育園委託等事業	幼児教育・保育課



6. 安全な水とトイレを世界中に

番号	事業名	担当課
9	合併処理浄化槽普及促進事業	環境対策課
12	し尿収集助成事業	ごみ政策課
37	小・中学校トイレ洋式化事業	教育総務課
76	小牧市水道事業会計繰出金	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課
77	小牧市下水道事業会計繰出金(公共下水道)	河川課 上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課
78	小牧市下水道事業会計繰出金(農業集落排水)	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課



7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

番号	事業名	担当課
4	防犯灯LED化事業	市民安全課
8	新エネルギー導入助成事業	環境対策課



## 8. 働きがいも 経済成長も

番号	事業名	担当課
8	新エネルギー導入助成事業	環境対策課
21	高齢者がいきいきと輝くまちづくり事業	健康生きがい推進課
52	キッズサポーター事業	幼児教育・保育課
56	地域ブランド戦略推進事業	シティプロモーション課
60	新型コロナウイルス対策非対面型販路開拓支援補助事業	商工振興課
61	企業立地推進事業	企業立地推進課
62	こまき新産業振興センター運営事業	商工振興課
63	こまきプレミアム商品券発行助成事業	商工振興課



## 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

番号	事業名	担当課
62	こまき新産業振興センター運営事業	商工振興課



## 10. 人や国の不平等をなくそう

番号	事業名	担当課
5	多文化共生推進事業	多文化共生推進室
7	救急隊用多言語音声翻訳アプリ導入事業	消防総務課
26	日常生活用具給付事業	障がい福祉課
49	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
53	パラリンピック採火式関連事業	文化・スポーツ課
99	スマートフォン決済アプリ導入事業	収税課



11. 住み続けられるまちづくりを

番号	事業名	担当課
1	すぐメール架電・ファックスシステム運用事業	防災危機管理課
6	救急自動車増台事業	消防総務課
8	新エネルギー導入助成事業	環境対策課
10	野良猫の去勢避妊手術費補助事業	環境対策課
48	子ども会活動支援事業	多世代交流プラザ
57	にぎわい広場運営事業	シティプロモーション課
59	小木排水機場改築事業	農政課
64	中心市街地ランドデザイン策定事業	都市計画課
65	東部振興構想等策定事業	東部まちづくり推進室
66	小牧駅周辺整備事業	都市整備課
67	田県神社前駅前整備事業	都市整備課
68	桃花台センター地域拠点整備事業	都市整備課
69	土地区画整理事業関連整備事業	区画整理課
70	土地区画整理事業特別会計繰出金	区画整理課
71	こまき巡回バス「こまぐる」運行事業	都市整備課
72	【目】道路新設改良事業	道路課
73	【目】街路新設改良事業	道路課
74	【目】交通安全施設整備事業	道路課
75	【目】橋りょう新設改良事業	道路課
76	小牧市水道事業会計繰出金	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課

番号	事業名	担当課
79	河川水路整備事業	河川課
80	雨水対策事業	河川課
81	公園緑地施設整備事業	みどり公園課
82	空家等対策推進事業	都市計画課
83	小牧原樋下地区町名設定事業	自治会支援室
86	地域協議会設立推進・活動支援事業	支え合い協働推進課
87	地域に還元チャレンジ助成金支給事業	支え合い協働推進課



12. つくる責任 つかう責任

番号	事業名	担当課
8	新エネルギー導入助成事業	環境対策課
11	ごみ分別簡素化・資源化促進事業	ごみ政策課
58	(仮称)農業公園整備事業	農政課



13. 気候変動に具体的な対策を

番号	事業名	担当課
1	すぐメール架電・ファックスシステム運用事業	防災危機管理課
8	新エネルギー導入助成事業	環境対策課
59	小木排水機場改築事業	農政課
79	河川水路整備事業	河川課
80	雨水対策事業	河川課



14. 海の豊かさを守ろう

番号	事業名	担当課
9	合併処理浄化槽普及促進事業	環境対策課
12	し尿収集助成事業	ごみ政策課
77	小牧市下水道事業会計繰出金(公共下水道)	河川課 上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課
78	小牧市下水道事業会計繰出金(農業集落排水)	上下水道経営課 上下水道業務課 上下水道施設課



15. 陸の豊かさも守ろう

番号	事業名	担当課
11	ごみ分別簡素化・資源化促進事業	ごみ政策課
81	公園緑地施設整備事業	みどり公園課



## 16. 平和と公正をすべての人に

番号	事業名	担当課
3	通学路防犯カメラ設置事業	市民安全課
4	防犯灯LED化事業	市民安全課
49	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て世代包括支援センター
50	青年の家施設整備事業	こども政策課
53	パラリンピック採火式関連事業	文化・スポーツ課
55	新施設予約システム構築事業	文化・スポーツ課
88	LINEを活用した市民レポートシステム構築事業	広報広聴課
89	自動応答システム導入事業	広報広聴課
90	窓口業務拡充事業	市民窓口課
91	障がい福祉事務支援委託事業	障がい福祉課
92	窓口業務委託事業	保険医療課
93	マイナンバーカード交付促進事業	市民窓口課
94	窓口呼出しシステム更新事業	行政改革課
95	ウェブ会議環境整備事業	行政改革課
96	課題提案型実証事業	行政改革課
97	コミュニケーションツール導入事業	行政改革課
98	市政戦略本部運営事業	秘書政策課
99	スマートフォン決済アプリ導入事業	収税課



17. パートナシップで目標を達成しよう

番号	事業名	担当課
13	健康いきいきポイント推進事業	健康生きがい推進課
14	(仮称)健康・支え合い循環都市推進事業	健康生きがい推進課
20	ボランティア活動等助成事業《拡充分》	福祉総務課
32	夢の教室開催事業《拡充分》	学校教育課
54	中部フィルハーモニー交響楽団補助事業	文化・スポーツ課
63	こまきプレミアム商品券発行助成事業	商工振興課
85	支え合いいきいきポイント推進事業	支え合い協働推進課 介護保険課
86	地域協議会設立推進・活動支援事業	支え合い協働推進課
87	地域に還元チャレンジ助成金支給事業	支え合い協働推進課
88	LINEを活用した市民レポートシステム構築事業	広報広聴課
95	ウェブ会議環境整備事業	行政改革課
96	課題提案型実証事業	行政改革課
97	コミュニケーションツール導入事業	行政改革課
98	市政戦略本部運営事業	秘書政策課



## 第11章 当初予算の概要

### 第1 当初予算の概要

最近の我が国経済の景気動向は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。先行きについても、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染症拡大による社会経済活動への影響が内外経済を下振れさせるリスクに十分注意する必要がある。

このような情勢の中、本市の歳入の根幹をなす市税収入は、法人市民税の一部国税化に伴う減収に加え、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う企業業績や雇用環境の悪化、消費の減速などにより、個人市民税、法人市民税の大幅な減収を見込んでいる。

歳出面においては、公共施設の建替え、改修に要する経費や少子高齢化の進展による社会保障関連経費が増加しているほか、令和2年度から導入された会計年度任用職員制度による増額や、GIGAスクール構想の実現に向けた小中学校の児童生徒への1人1台のタブレット端末の配備に要する経費など、国の政策による支出の増加が、本市の財政を圧迫している。

こうした中、新しい生活様式に適応した、安全・安心・快適な市民生活を最優先としつつ、健全財政の維持と各分野間のバランスに十分留意しながら、効果的・効率的で持続性が高い自治体経営を着実に推進していかなければならない。

そこで、令和3年度の予算編成にあたっては、施策全般にわたりこれまで以上に各事業の緊急度・重要度を見極め、限られた財源を最大限有効に活用する観点から、重要施策については優先的かつ積極的に予算化するよう努め、市民の皆様のご期待に十分応え得るよう編成を行った。

## 【戦略1】来るべき未来社会を見据えて、すべての子ども達が夢を育みチャレンジできる環境を創出

自分がチャレンジしたい内容をプレゼンし、優秀者に助成金を支給する「夢にチャレンジ助成金事業」では、中学生を対象に将来助成金を利用してもらう契機として、自分の夢を自ら考え、その夢を発表する場を設け、優秀者に表彰記念品を贈呈することとした。

妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない子育て支援を行う「子育て世代包括支援センター」では、多胎妊婦健康診査の助成を拡充することとした。

児童クラブでは、小牧南小学校の全面改築に合わせて、手狭となっている小牧南児童クラブを改築することとした。また、平日の開設時間を30分延長し午後7時までとすることとした。

児童クラブと放課後子ども教室を一体的に又は連携して行う「放課後子ども総合プラン」の導入については、小牧小学校、光ヶ丘小学校の2地区において、モデル事業を実施することとした。

子ども会活動については、小牧市子ども会連絡協議会（市子連）が解散することとなったため、市内で活動している子ども会すべてを対象に市が直接支援することとした。

学校におけるICTの推進については、情報を収集する力などを身に付けた「時代を切り拓く子ども」の育成を目指し、ICT環境を整備するとともに、全小中学校でタブレット端末等を活用した授業を行うこととした。

## 【戦略2】“健康・生きがいづくり”と“支え合いの地域づくり”の循環により、自分らしくいきいきと安心して暮らすことができる「活力ある高齢社会（小牧モデル）」を構築

健康づくりに自ら取り組み、互いに支え合う地域づくりを目指し、各種団体、大学、企業、市民と行政の共通目標となる（仮称）健康・支え合い循環都市の宣言に向けた取組を進めることとした。

これまで40歳から75歳までの5歳刻みで実施している「いきいき世

代個別歯科健診」の対象者を80歳まで拡大し、また35歳を対象に実施している「歯周病予防個別健診」の対象者を20歳から35歳までの5歳刻みに拡大することとした。

生涯を通じて健康を保つため、オーラルフレイル予防をはじめとした生活習慣病などの疾病予防、介護や認知症予防などのフレイル予防を一体的に推進することとした。

市民交流テラス「ワクティブこまき」では、市民が参加できる社会貢献やまちづくりを推進するため、市民活動、ボランティア活動、地域活動、生涯学習など、市内で行われている様々な活動の連携を促し、包括的に支援するとともに、新たに支え合いいきいきポイント受付窓口を開設することとした。

また、「ワクティブこまき」内では、高齢者のニーズに合わせて、就労からボランティア活動に至るまで、ワンストップで適切に情報提供ができる総合窓口を設置するとともに、就労セミナーや体験会、各種講座を開催することとした。

生きがいづくりと支え合いの地域づくりを促進するため、生涯学習団体などがこれまで培ってきた学びの成果を地域に還元する活動を助成する「地域に還元チャレンジ助成金」を創設することとした。

### **【戦略3】「住みたい」「働きたい」「訪れたい」魅力あふれる小牧を創造**

中心市街地の魅力・にぎわいを創出し、市民交流及び地域の活性化に寄与するため、小牧駅前歩専1号線に「にぎわい広場」を設置し、イベントの開催など積極的に活用することとした。

また、小牧駅西駅前広場南側において、芝生広場の整備を行うこととした。

小牧市の子育ち・子育ての中核施設として整備した「こまきこども未来館」では、子ども達にこれからの未来を力強く生き抜く力を育てる豊かな「学び」を提供し、小牧の子ども達やまちの「成長のシンボル」として運営することとした。

中央図書館(令和3年3月27日開館)については、利用者ニーズや時代の要請に対応した居心地の良い滞在型の図書館とするため、資料の充実とともに最新の図書館システムの導入など図書館サービスの拡充を図ることとした。

市民生活の支援と地域経済の活性化のために商工会議所が実施するこまきプレミアム商品券発行事業については、新型コロナウイルスの影響からの回復支援策として、プレミアム率を20%にして、補助を実施することとした。

ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させるため、ブランドムービーをリニューアルするほか、これまでに制作したブランドポスターやブランドブックなどを活用し、引き続き様々な手法によるPRを進めることとした。

## (1)安全・環境

災害対応力を強化するため、防災情報メール配信サービスにSNS連携を加え、災害対応における情報発信を一元化することとした。

自転車乗車時の交通事故被害軽減のため、新たに全市民を対象に自転車乗車用ヘルメットの購入費の一部を補助することとした。

## (2)健康・福祉

こどもの視力障害を早期に発見し治療につなげるため、3歳児健康診査において、「視力屈折検査機器」(スポットビジョンスクリーナー)を導入することとした。

今後も増加する高齢者の健康増進や教養向上を図るため、「(仮称)第3老人福祉センター」の用地購入、建設工事などを進めることとした。

難病や障がいにより常時、人工呼吸器等の在宅医療機器を

使用している方が、停電などの非常時でも機器を使用できるように、バッテリー等の購入費の一部を助成することとした。

### (3)教育・子育て

小牧南小学校については、施設の老朽化と児童数の増加による教室不足を解消するため、令和4年の早い時期の校舎完成に向けて、引き続き改築工事を進めることとした。

近代以降の小牧山の歴史を物語る建造物として、また、文化的価値の高い創垂館については、こども向けの講座や茶道・華道などの文化的活動の利活用を再開するため、引き続き保存修理工事を行うこととした。

保育士不足に対応するため、保育学科等に在籍し保育士を目指している学生に、保育園で保育士の補助をしていただくキッズサポーターを導入することとした。

### (4)文化・スポーツ

パラリンピックの精神及び価値を伝えるため、採火式を開催することとした。

史跡小牧山については、主郭地区の発掘調査成果に基づき、令和3年度から5年をかけて石垣復元などの整備を行うこととし、令和3年度は歴史館北側の整備工事を行うこととした。

### (5)産業・交流

アフターコロナに対応するため、本市の産業振興の方向性及び具体的な支援策を定めた「小牧市企業新展開支援プログラム」を改定することとした。

### (6)都市基盤・交通

田県神社前駅の駅前整備については、(仮称)第3老人福祉センターの事業進捗に合わせ、引き続き道路工事などを行うこととした。

桃花台センター地区周辺については、点在するバス停を集約し、バスの乗り継ぎをしやすいとするなどの利便性の向上を図るため、市道桃花台鳥居松線に新たなバス停の設置に向けたバス停車帯の整備を行うこととした。

土地区画整理事業については、既存事業の進捗を図るとともに、本庄土地区画整理事業を円滑に進めるため、買取り希望用地の先行取得を行い、特別会計を設置することとした。

こまき巡回バス「こまぐる」については、再編後の利用者アンケート調査やバス停留所の上屋・ベンチの設置に向けた実施設計を行うこととした。

公園整備については、上切公園、太良まめなしの里などの整備を行うこととした。

## 自治体経営

市民の利便性の向上と本庁舎窓口の混雑緩和を図るため、篠岡支所、味岡支所及び北里支所業務の拡充や市民窓口課で実施している休日窓口などを引き続き行うこととした。

マイナンバーカードの普及を図るため、申請受付専用窓口の設置や市内企業への出張申請受付などを引き続き行うこととした。

事業者等のIT技術等を活用し、地域課題や行政課題を解決できるか検証を行うこととした。

他部署との調整が必要な業務やテレワーク中の職員と連絡調整を円滑に行うため、同時に多人数で速やかに情報共有が行えるチャットツールを導入することとした。

市民の納付の利便性を高めるため、スマートフォン決済アプリ「PayB（ペイビー）」に続いて「PayPay（ペイペイ）」、「LINE Pay（ライン

ペイ)』を導入することとした。

## 第2 当初予算の規模

### 1 全会計予算規模

令和3年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で1,239億8,599万円となり、前年度当初予算額1,252億5,944万円に比べて12億7,345万円(1.0%)の減額となった。

### 2 一般会計予算

#### (1) 予算規模

予算の規模は、590億6,300万円で前年度当初予算額615億7,600万円に比べて25億1,300万円(4.1%)の減額となった。

#### (2) 歳入

市税収入は、税制改正の影響及び経済情勢等を勘案して、対前年度当初比7.7%減の295億1,902万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比15.9%減の3億6,230万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比5.9%減の1,600万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比8.8%減の1億2,500万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比13.3%増の9,400万円を見込んだ。

法人事業税交付金は、愛知県の法人事業税収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比10.1%増の4億1,300万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、愛知県の地方消費税収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比1.6%減の36億2,300万円



を見込んだ。

環境性能割交付金は、愛知県の環境性能割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比 16.5%減の 1 億 100 万円を見込んだ。

地方特例交付金は、税制改正の影響及び地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比 1,326.0%増の 10 億 9,800 万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、前年度当初と同額の 1 千円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比 5.0%増の 2 億 103 万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比 16.6%減の 5 億 7,315 万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比 12.7%減の 72 億 8,511 万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比 2.9%増の 36 億 2,292 万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比 5.9%減の 1 億 1,252 万円を見込んだ。

寄附金は、こまき応援寄附金の実績などを勘案して、8 億 350 万円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比 14.0%減の 54 億 8,619 万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の 10 億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比 17.3%増の 20 億 9,515 万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比 4.5%減の 24 億 5,410 万円を見込

んだ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は67.4%(前年度当初68.4%)、依存財源は32.6%(同31.6%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は63.3%(前年度当初62.3%)、特定財源は36.7%(同37.7%)となった。

### (3) 歳出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の227億3,667万円、教育費の108億2,550万円、土木費の69億103万円、衛生費の63億1,687万円、総務費の60億7,654万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が38.5%、教育費が18.3%、土木費が11.7%、衛生費が10.7%、総務費が10.3%である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、総務費の5億9,720万円、消防費の2億9,373万円、衛生費の1億7,071万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、教育費の20億6,587万円、土木費の15億7,139万円、労働費の8,816万円などである。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が6億1,002万円(2.6%)増の243億8,601万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が45億8,800万円(38.5%)減の73億3,354万円、その他の経費が14億6,498万円(5.7%)増の273億4,345万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が41.3%、投資的経費が12.4%、その他の経費が46.3%である。

### 3 特別会計及び企業会計

8 特別会計全体の予算額は、262億6,889万円で、対前年度当初比1.6%(4億1,793万円)の増となった。

企業会計においては、病院事業は2億5,766万円(0.9%)増の286億6,867万円、水道事業は5億486万円(11.1%)増の50億5,573万円、下水道事業は5,911万円(1.2%)増の49億2,970万円で、あわせて386億5,411万円で、対前年度当初比2.2%(8億2,162万円)の増となった。

## 令和3年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		令和3年度 当初予算額 (A) 千円	令和2年度 当初予算額 (B) 千円	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %	
一 般 会 計		59,063,000	61,576,000	△2,513,000	△4.1	
特 別 会 計	土 地 取 得	201,912	675	201,237	29,812.9	
	国民健康保険事業	12,662,512	12,861,588	△199,076	△1.5	
	土 地 区 画 整 理 事 業	文 津	361,170	478,049	△116,879	△24.4
		岩 崎 山 前	321,142	168,861	152,281	90.2
		小 牧 南	423,089	481,040	△57,951	△12.0
		本 庄	94,071	—	94,071	皆増
		小 松 寺	—	5,339	△5,339	皆減
		小 計	1,199,472	1,133,289	66,183	5.8
	介 護 保 険 事 業	8,502,836	8,184,449	318,387	3.9	
	後 期 高 齢 者 医 療	3,702,157	3,670,961	31,196	0.8	
	小 計	26,268,889	25,850,962	417,927	1.6	
	企 業 会 計	病 院 事 業	収益的支出	24,529,246	25,003,209	△473,963
資本的支出			4,139,426	3,407,807	731,619	21.5
病院計			28,668,672	28,411,016	257,656	0.9
水 道 事 業		収益的支出	2,787,402	2,876,130	△88,728	△3.1
		資本的支出	2,268,329	1,674,741	593,588	35.4
		水道計	5,055,731	4,550,871	504,860	11.1
下 水 道 事 業		収益的支出	3,107,338	3,105,418	1,920	0.1
		資本的支出	1,822,364	1,765,176	57,188	3.2
		下水道計	4,929,702	4,870,594	59,108	1.2
小 計	38,654,105	37,832,481	821,624	2.2		
合 計		123,985,994	125,259,443	△1,273,449	△1.0	

## 令和3年度 一般会計当初予算の概要

年度 区分	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
総額	千円 59,063,000	% △4.1	千円 61,576,000	% 12.5	千円 54,752,000	% △4.7
市税	29,519,020	△7.7	31,977,020	△1.5	32,458,020	1.2
投資的経費	7,333,540	△38.5	11,921,539	126.6	5,261,293	△18.2
人件費	10,061,716	4.0	9,672,507	26.3	7,660,610	△1.6
自主財源と その比率	(67.4%) 39,790,565	△5.6	(68.4%) 42,139,308	5.5	(73.0%) 39,954,112	△7.3
依存財源と その比率	(32.6%) 19,272,435	△0.8	(31.6%) 19,436,692	31.3	(27.0%) 14,797,888	3.2
一般財源と その比率	(63.3%) 37,362,871	△2.6	(62.3%) 38,351,151	1.5	(69.0%) 37,789,549	△0.4
特定財源と その比率	(36.7%) 21,700,129	△6.6	(37.7%) 23,224,849	36.9	(31.0%) 16,962,451	△13.1
予算額に占める 人件費の比率	17.0%		15.7%		14.0%	
市税に占める 人件費の比率	34.1%		30.2%		23.6%	
予算額に占める 投資的経費の比率	12.4%		19.4%		9.6%	
予算額に占める 市税の比率	50.0%		51.9%		59.3%	

(注) 自主財源・一般財源等の( )は構成比を表します。

## 令和3年度 一般会計当初予算款別表

## 1 歳入

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較 増 減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
	(A) 千円	%	(B) 千円	%	千円	%
1 市 税	29,519,020	50.0	31,977,020	51.9	△2,458,000	△7.7
2 地方譲与税	362,300	0.6	430,700	0.7	△68,400	△15.9
3 利子割交付金	16,000	0.0	17,000	0.0	△1,000	△5.9
4 配当割交付金	125,000	0.2	137,000	0.2	△12,000	△8.8
5 株式等譲渡所得割交付金	94,000	0.2	83,000	0.1	11,000	13.3
6 法人事業税金交付	413,000	0.7	375,000	0.6	38,000	10.1
7 地方消費税交付	3,623,000	6.1	3,681,000	6.0	△58,000	△1.6
8 ゴルフ場利用税交付	6,000	0.0	8,000	0.0	△2,000	△25.0
9 自動車取得税交付	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環境性能割交付	101,000	0.2	121,000	0.2	△20,000	△16.5
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	48,000	0.1	48,000	0.1	0	0.0
12 地方特例交付金	1,098,000	1.9	77,000	0.1	1,021,000	1,326.0
13 地方交付税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 交通安全対策特別交付金	24,000	0.0	24,000	0.1	0	0.0
15 分担金及び負担金	201,033	0.3	191,431	0.3	9,602	5.0
16 使用料及び手数料	573,147	1.0	686,827	1.1	△113,680	△16.6
17 国庫支出金	7,285,113	12.3	8,346,229	13.6	△1,061,116	△12.7
18 県支出金	3,622,920	6.1	3,520,161	5.7	102,759	2.9
19 財産収入	112,520	0.2	119,553	0.2	△7,033	△5.9
20 寄附金	803,500	1.4	7	0.0	803,493	11,478.471.4
21 繰入金	5,486,193	9.3	6,379,075	10.4	△892,882	△14.0
22 繰越金	1,000,000	1.7	1,000,000	1.6	0	0.0
23 諸収入	2,095,152	3.5	1,785,395	2.9	309,757	17.3
24 市債	2,454,100	4.2	2,568,600	4.2	△114,500	△4.5
合 計	59,063,000	100.0	61,576,000	100.0	△2,513,000	△4.1

## 2 歳 出

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	370,827	0.6	386,331	0.6	△15,504	△4.0
2 総 務 費	6,076,543	10.3	5,479,342	8.9	597,201	10.9
3 民 生 費	22,736,667	38.5	22,603,605	36.7	133,062	0.6
4 衛 生 費	6,316,870	10.7	6,146,161	10.0	170,709	2.8
5 労 働 費	161,915	0.3	250,077	0.4	△88,162	△35.3
6 農 林 費	398,047	0.7	399,009	0.7	△962	△0.2
7 商 工 費	2,021,667	3.4	1,920,962	3.1	100,705	5.2
8 土 木 費	6,901,028	11.7	8,472,420	13.8	△1,571,392	△18.5
9 消 防 費	1,980,938	3.4	1,687,210	2.7	293,728	17.4
10 教 育 費	10,825,495	18.3	12,891,364	20.9	△2,065,869	△16.0
11 災 害 復 旧 費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
12 公 債 費	1,207,703	2.0	1,274,219	2.1	△66,516	△5.2
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	59,063,000	100.0	61,576,000	100.0	△2,513,000	△4.1

## 令和3年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳出

区分	令和3年度		令和2年度		比較増減		
	当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸率 (C)/(B)	
	千円	%	千円	%	千円	%	
義務的経費	人件費	10,061,716	17.0	9,672,507	15.7	389,209	4.0
	扶助費	13,116,588	22.2	12,829,257	20.8	287,331	2.2
	公債費	1,207,703	2.1	1,274,219	2.1	△66,516	△5.2
	小計	24,386,007	41.3	23,775,983	38.6	610,024	2.6
投資的経費	普通建設事業費	7,318,240	12.4	11,906,239	19.4	△4,587,999	△38.5
	補助事業費	732,415	1.2	4,112,661	6.7	△3,380,246	△82.2
	単独事業費	6,585,825	11.2	7,793,578	12.7	△1,207,753	△15.5
	災害復旧費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	単独事業費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	小計	7,333,540	12.4	11,921,539	19.4	△4,587,999	△38.5
その他の経費	物件費	12,250,963	20.7	11,551,368	18.8	699,595	6.1
	維持補修費	1,064,302	1.8	1,130,961	1.8	△66,659	△5.9
	補助費等	7,220,220	12.2	6,904,745	11.2	315,475	4.6
	積立金	505,334	0.9	16,307	0.0	489,027	2,998.9
	投資及び 出資金・貸付金	1,164,136	2.0	1,346,295	2.2	△182,159	△13.5
	繰出金	5,088,498	8.6	4,878,802	7.9	209,696	4.3
	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
	小計	27,343,453	46.3	25,878,478	42.0	1,464,975	5.7
合計	59,063,000	100.0	61,576,000	100.0	△2,513,000	△4.1	



令和3年度 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の概要

平成26年4月1日より5%から8%へ、令和元年10月1日より8%から10%へ消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税率も1.0%から2.2%に引き上げられております。その地方消費税率引上げに伴う増収分については、用途を明確化し、社会保障施策経費に充てることとされています。

令和3年度小牧市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

【歳入】

地方消費税交付金	3,623,000千円
うち社会保障財源化分	1,976,181千円

【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる	
社会保障施策経費の総額	25,397,252千円

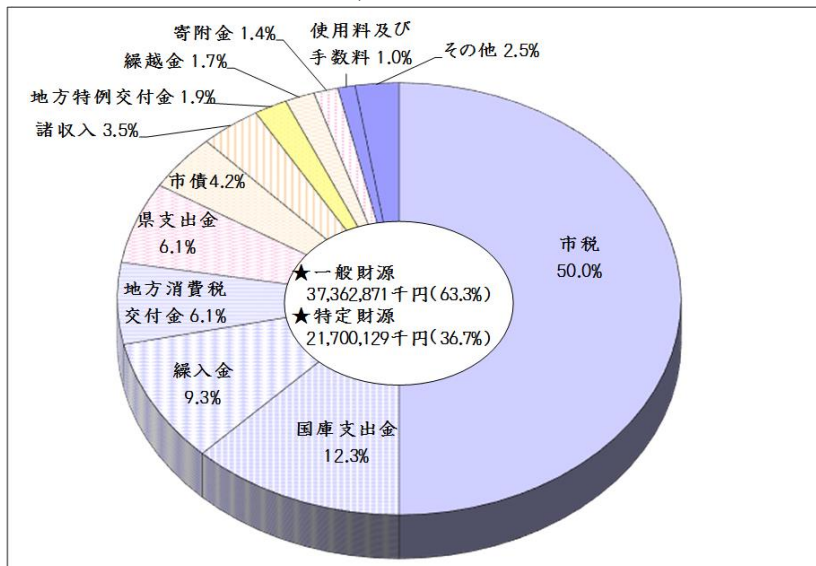
地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当 (単位:千円)

事業名		予算額	一般財源	
			一般財源	地方消費税充当額
社会福祉	障害者福祉事業	4,628,773	1,884,432	264,969
	高齢者福祉事業	1,692,970	529,304	74,425
	児童福祉事業	8,819,322	4,272,417	600,743
	母子福祉事業	758,784	496,359	69,793
	生活保護扶助事業	1,936,536	453,809	63,810
	その他	202,712	176,442	24,809
	小計	18,039,097	7,812,763	1,098,549
社会保険	国民健康保険事業	1,380,992	864,452	121,550
	介護保険事業	1,307,601	1,255,062	176,474
	後期高齢者医療事業	1,506,373	1,282,549	180,339
	小計	4,194,966	3,402,063	478,363
保健衛生	病院事業	1,976,000	1,811,045	254,650
	疾病予防事業	1,187,189	1,028,514	144,619
	小計	3,163,189	2,839,559	399,269
合計		25,397,252	14,054,385	1,976,181

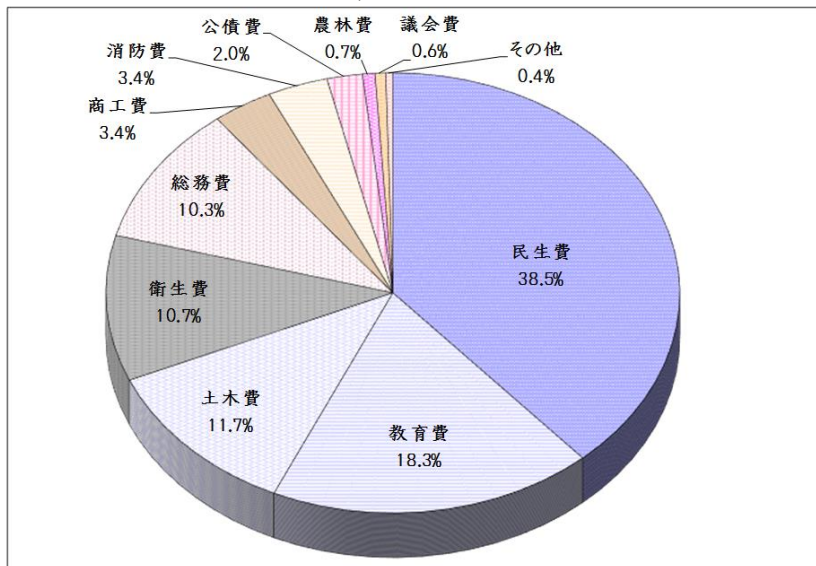
※社会保障財源化分は、令和3年度地方消費税交付金予算額の12/22に相当する額としている。

令和3年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 59,063,000千円



歳出総額 59,063,000千円



## 土地取得



建設部 用地課

1 予算額 201,912千円

2 目的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要 ・土地管理事業  
 ・土地開発基金積立事業

○土地開発基金の状況(令和2年3月31日現在)

運用状況	土地取得会計	512,285,221円
	土地開発公社	2,139,000,000円
運用残額	1,873,165,504円	
基金総額	4,524,450,725円	

土地取得会計管理地  
 (野口 地内)



# 国民健康保険事業



福祉部 保険医療課

1 予算額 12,662,512千円

2 目的及び効果 国民健康保険制度は、75歳未満の被用者保険加入者以外の住民を被保険者とし、国民皆保険制度の基盤として社会保障及び住民保健の向上に寄与することを目的としています。

## 3 事業概要

### (1) 保険給付(主なもの)

- ・療養の給付(診察、処置、手術などの治療又は薬剤)
- ・高額療養費(自己負担限度額を超えた場合)の支給
- ・出産育児一時金及び葬祭費の支給

### (2) 保健事業

- ・特定健康診査・特定保健指導の実施
- ・健診結果による医療受診勧奨
- ・糖尿病性腎症重症化予防の実施



### (3) 医療費適正化対策

- ・ジェネリック医薬品の利用促進及び差額通知の送付
- ・レセプト点検等(柔整・はり灸含む。)の実施
- ・医療費通知の送付

## 土地区画整理事業



都市政策部 区画整理課

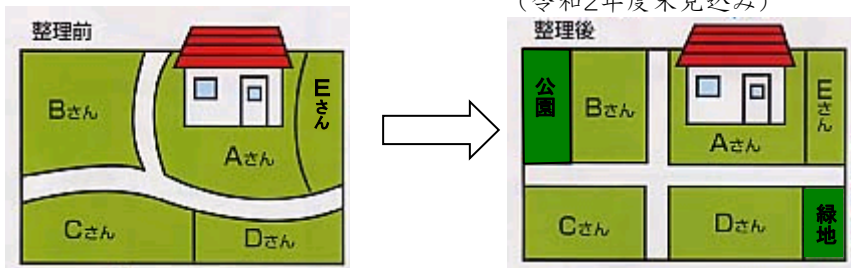
土地区画整理事業は、道路や公園等の整備と宅地の利用増進を図る面的整備事業であり、現在までに市施行9地区(約428ha)、組合施行7地区(約83ha)計16地区(約511ha)がすでに施行済みです。また現在4地区(約196ha)において土地区画整理事業を施行しています。

そのうち市施行では文津、岩崎山前、小牧南の3地区を施行しており、令和3年度は、新たに本庄地区での施行を予定しています。

	文津	岩崎山前	小牧南	本庄(予定)
予算額	361,170千円	321,142千円	423,089千円	94,071千円
事業年度	平成10年度～ 令和6年度	平成4年度～ 令和8年度	平成6年度～ 令和4年度	令和3年度～ 令和17年度
施行面積	37.6ha	62.2ha	94.0ha	25.4ha
総事業費	13,250,000千円	15,800,000千円	32,200,000千円	10,100,000千円
道路整備率	75.5%	94.3%	85.0%	—

注)道路整備率＝地区内道路整備済延長／地区内道路整備計画延長×100

(令和2年度末見込み)



## 介護保険事業



1 事業年度 平成12年度～

2 予算額 8,502,836千円

福祉部 介護保険課  
地域包括ケア推進課  
健康生きがい支え合い推進部  
健康生きがい推進課  
保健センター

3 目的及び効果 介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支え合うための制度です。介護や支援が必要な方の自立と尊厳が保たれた生活を支え続けられるよう、介護保険制度を健全に運営します。

### 4 事業概要

#### ○介護保険事務

- ・被保険者の資格管理
- ・介護保険料の賦課徴収
- ・保険給付費の給付
- ・要介護(要支援)認定に係る調査及び認定
- ・介護事業所の指定、指導

#### ○地域支援事業

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・一般介護予防事業
- ・地域包括支援センターの運営
- ・在宅医療・介護連携の推進
- ・生活支援体制の整備
- ・認知症総合支援体制の整備



#### 介護保険の被保険者

第1号被保険者 65歳以上の方

第2号被保険者 40歳以上65歳未満の医療保険加入者

## 後期高齢者医療



福祉部 保険医療課

1 事業年度 平成20年度～

2 予算額 3,702,157千円

3 目的及び効果 後期高齢者医療制度は、75歳(一定の障がいのある人は65歳)以上の方が加入する医療保険制度で、高齢期における適切な医療の確保を図ることを目的としています。被保険者になると保険証が交付され、負担割合に応じて療養の給付や高額療養費の支給などを受けることができます。

4 事業概要 愛知県後期高齢者医療広域連合が保険者として運営を行い、被保険者の認定、保険料の決定、医療の給付などを行います。

市は窓口業務、保険料の徴収などを行います。

- 後期高齢者医療広域連合の行う主な事務
  - ・被保険者の加入・脱退や保険証の交付
  - ・保険料の決定
  - ・医療を受けたときの給付
- 市が行う主な事務
  - ・申請や届出の受付
  - ・保険料の徴収
  - ・保険証の引き渡し
  - ・制度に関する広報及び窓口相談
  - ・広域連合との契約に基づく保健事業の実施



## 病院事業



小牧市民病院 病院総務課  
管財課

1 予算額 28,668,672千円

2 目的 尾張北部医療圏の中核病院として、救急医療やがん診療、高次医療など、より一層安全で良質な医療を継続的に提供します。  
また、本年秋ごろに立体駐車場を整備し、利用者の更なる利便性の向上を図ります。

### 3 事業概要

- (1)病床数 520床
- (2)年間患者数 入院 169,000人  
外来 291,000人

#### (3)主要な建設改良事業

- 新病院建設事業  
立体駐車場整備工事費等
- 器械備品購入事業  
駐車場管理システムなどの  
器械器具購入



小牧市民病院外観



# 水道事業



上下水道部 上下水道経営課  
上下水道業務課  
上下水道施設課

- 1 予算額 5,055,731千円  
(内 建設改良費 1,959,391千円)
- 2 目的 安全な水道水を、安定して供給します。
- 3 事業概要 給水戸数 70,300戸  
年間総給水量 20,000,000m<sup>3</sup>  
幹線配水管網整備事業(小松寺五丁目外)  
配水管布設延長 約1,000m  
送水管整備事業(久保新町外)  
送水管布設延長 約290m  
横内浄水場更新事業(横内)

災害に強い水道にするため、主要幹線管路の耐震管によるループ化、送水管路の整備などを進めます。

安全な水道水を安定的にお届けするために



R2実施 市道犬山公園小牧線外φ400mm～φ50mm配水管布設工事

## 下水道事業



上下水道部 上下水道経営課  
上下水道業務課  
上下水道施設課  
建設部 河川課

1 予算額 4,929,702千円

(内 建設改良費 1,136,564千円)

2 目的 下水道を整備することによりまちを清潔にし、市民の生活環境と公共用水域の水質保全の向上及び、都市浸水被害の軽減を図ります。

### 3 事業概要

#### ○汚水管渠整備事業

市街化区域を中心に、処理区域の拡大を進めます。

(令和3年度供用開始面積:約31ヘクタール)

#### ○雨水施設整備事業

下小針雨水幹線等の整備により都市浸水被害の軽減を図ります。

#### ○農業集落排水施設整備事業

大草地区において、処理施設等の適正な維持管理により良好な水質を確保します。

### 下水道の役割

#### ● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊のいない衛生的な街になります。



#### ● 川や海がきれいに

汚れた水を処理場できれいにして川や海へ返します。



## 新型コロナウイルス対策関連事業

### ～新型コロナウイルス感染症への対応と「新たな日常」の実現～

新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、感染症による社会の変化を的確にとらえ、新しい生活様式に適応した市民生活や地域経済を支援する取組を推進します。

#### 1. 避難所等における感染防止対策事業 440千円



市民生活部 防災危機管理課

- 1 目的及び効果 新型コロナウイルス感染防止対策として、平時の公共施設及び災害時の避難所開設時に手指消毒液を設置します。
- 2 事業概要 平時における市役所や市民センターなど公共施設及び大規模震災時に避難所となる小中学校の体育館などに設置する手指消毒液を購入します。



## 2. 新型コロナウイルス対策生活支援事業 600千円



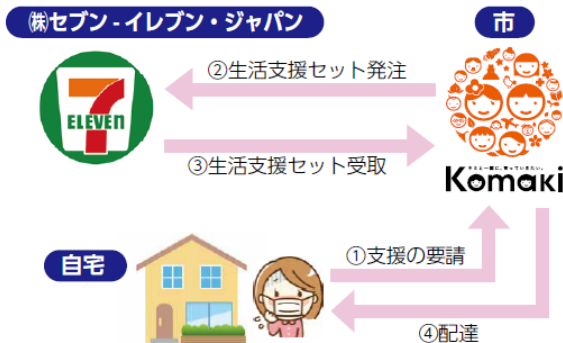
健康生きがい支え合い推進部 健康生きがい推進課

1 目的及び効果 新型コロナウイルスに感染、もしくは、濃厚接触者となり、自宅療養を余儀なくされた方に対し、自宅療養セットを供給することにより、療養に専念できるよう生活を支援します。

### 2 事業概要

○自宅療養セットとは

- ・ 自宅療養を余儀なくされた方が、自宅で生活を営む上で必要となる食料、日用品などを詰め合わせたものです。
- ・ セットは、2週間分程度とし、配布回数は原則1回とします。
- ・ 地方創生包括連携協定を締結した(株)セブン-イレブン・ジャパンの協力のもと、確保します。



### 3. 保育園・幼稚園等における感染防止対策事業 20,500千円



こども未来部 幼児教育・保育課

1 目的及び効果 保育園・幼稚園等において新型コロナウイルス感染症拡大を防止するための消耗品の購入など、継続的に安全安心な保育環境を提供します。

#### 2 事業概要

(1) 公立保育園等(16園)、第一幼稚園(1園)

・飛沫防止用のアクリルパーテーション、アルコール手指消毒液等を購入し、各園において感染症対策を講じます。

(2) 市内私立保育園等(24園)

・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に要する費用の一部を補助します。(保育所等新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業費補助金)

【補助額】 1施設あたり 50万円以内



## 4. 新型コロナウイルス対策非対面型販路開拓支援補助事業



50,000千円

地域活性化営業部 商工振興課

1 目的及び効果 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が、対面販売ビジネスを非対面型ビジネスモデルへ転換するため、事業のデジタル化を推進する取組を支援します。

### 2 事業概要

市内の中小企業事業者が、非対面型の販路開拓を推進するために、ECサイトの製作や既存のECモールへの出店、ウェブサイト開設や改修等を実施する場合、その経費の一部を補助します。

※EC:エレクトロニックコマース(電子商取引)

【対象】市内に事業所を有し、事業を行っている中小企業の方

【対象経費】

(1)ECサイト導入に係る経費

①自社でECサイトを製作 ②既存のECモールへ出店

(2)ウェブサイト開設・改修に係る経費

【補助率】 新規導入の場合 1/2

既に導入済の場合 1/3

【限度額】

(1)①30万円 ②10万円

(2)15万円



## 5. ウェブ会議・テレワーク環境整備事業 3,821千円



市長公室 行政改革課  
総務部 総務課

- 1 目的及び効果 場所や時間を問わず、オンライン上で会議ができるようウェブ会議用の環境整備を行い、人の移動に係る時間や費用を削減します。
- また、テレワーク環境の整備を行い、職員の多様化する働き方への対応や新型コロナウイルスの感染リスクの軽減を図ります。

### 2 事業概要

- ・ウェブ会議で利用が想定される市役所内会議室のWi-Fi環境整備や音響設備の修繕等を行います。
- ・インターネット環境がない場所でウェブ会議やテレワークを行うためのモバイルWi-Fi及びタブレット端末の導入を行います。
- ・ウェブ会議用ライセンス及びスピーカー等備品の購入を行います。



